

事業中間報告書（11月20日時点）

コース	<input checked="" type="checkbox"/> 自主事業コース <input type="checkbox"/> 協働市民提案コース <input type="checkbox"/> 協働行政提案コース
事業名	子どものためのプログラミング道場 CoderDojo Kurashiki
団体名	特定非営利活動法人吉備たくみ会
担当課	

1 事業の概要

事業計画書（様式第2号）に記載した「4 計画の概要と対象者」を転記してください。

真備での開催は協力していただける方々が見つかり、公的機関も復旧しつつあるので来年度からは会場が借りられそう。開催時の広報に関しても公的なお知らせが利用できる見込み。アカウント購入は今後寄付や補助金が受けられれば可能になり、増やせそうである。

2 アウトプット（直接の結果）の達成状況

事業計画書（様式第2号）に記載した「5 アウトプット（直接の結果）」の「指標」及び「事業実施後の数値目標」を転記し、11月20日時点の達成状況を数値で記入してください。

指標（転記）	事業実施後の 数値目標（転記）	11月20日時点 の達成状況
月1回、参加者10名	月1～2回、参加者10名	月1回平均9人

3 事業の改善状況

事業を実施する中で改善してきたことを記入してください。

特別支援学校/学級の生徒も参加を受け入れていて、こちらが説明中でも話しかけてくることを止めない支援学級生徒さんに対して他の保護者から苦情があった。
その後に支援学校/学級生徒を受け入れる別枠のチャレンジクラスを設置して、保護者の方々も気兼ねなく参加していただけるようになったと感じている。

4 未解決の課題

現時点で解決できていない課題を記入してください。

欠席者から何の連絡もないことがあった。一度だけであったが二度と起きないように参加者募集時に欠席時は要連絡とお願い続けたい。

5 事業実施記録

実施した事業の詳細を記入してください。

実施内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の人数
子どものためのプログラミング道場	5/12/2019	真備公民館箭田分館	3人	10人
子どものためのプログラミング道場 出張道場	6/2/2019	西大寺百花プラザ	3人	10人
子どものためのプログラミング道場	6/9/2019	くらしき健康福祉プラザ	3人	12人
子どものためのプログラミング道場	7/13/2019	真備公民館箭田分館	3人	3人
子どものためのプログラミング道場 夏休み企画 VRCG 講演&体験会	8/10/2019	くらしき健康福祉プラザ	4人	17人
子どものためのプログラミング道場	9/8/2019	くらしき健康福祉プラザ	2人	6人
子どものためのプログラミング道場	10/20/2019	くらしき健康福祉プラザ	2人	6人
子どものためのプログラミング道場	11/17/2019	くらしき健康福祉プラザ	3人	9人